

The Rotary Club of KOBE-NORTH

Weekly  Bulletin

NO.27 通算1971回

2015~2016年度RIテーマ



世界へのプレゼントになろう

Be a gift to the world

クラブ会長のテーマ

「見つめよう我がクラブ」

— 親睦と奉仕の調和を —

会長 中西 勝 幹事 西村 文茂

今週の例会プログラム(2月5日)

「世界理解月間に因んで」

美崎国際奉仕委員長

ソング: 君が代・我らの生業

次週の例会プログラム(2月12日)

「エルビス・プレスリーの

エピソード」

本條 潔氏 担当:大久保 憲明会員

ソング: 雪山賛歌

【平成28年1月29日の例会より】

会長報告(中西会長)

皆さん今晚は。

1月も下旬となりましたが、ロータリーの友1月号に「ここでクラブを再点検」と題してロータリーの友編集長の二神典子さんの記事を拝読いたしました。ご覧になられた方もいらっしゃると思いますが、執行部として、ちょっと気になったものですから、ご披露したいと思います。

「1月は1年の始まりであります。ロータリー年度は7月に始まりますから1月から年度後半になります。それぞれが年度当初に立てられた目標の進捗状況を確認して、残りの半年で何をやるかを確認されたことでしょうか。ところで今年の4月にアメリカシカゴで3年に一度の規定審議会が開催されます。規定審議会は「国際ロータリー定款」「国際ロータリー細則」「標準ロータリー定款」に関しての立法案が提出され検討されます。ここで決まることは、皆様のクラブ運営に大きく関わることが沢山あります。新しい「手続き要覧」が出来上がるのは12月になるようですが、ここで採択された結果は、今年度の7月から施行されます。皆様はご自分の「クラブ定款」や「細則」はご存知ですか。」

現在の規定は、前回(2013年)開催された規定審議会の結果を反映されたものですが、我がクラブの「定款」及び「細則」はここしばらく改正されておりませんでした。そこで、井関会員が昨年の秋に改正への手を加えていただきました。改正された定款および細則をクラブで周知徹底し、そして会員に配布することを思っていたのですが、さすが井関会員よくご存知で、今年4月に改正されるから、次年度に正規に作成したらよいのではないかととなりましたので、八十島年度によりしく願います。今定款等ご覧になりたい方は西村幹事にお申し付けください。



例会場 ANAクラウンプラザホテル神戸 9F 〒650-0002 神戸市中央区北野町1丁目1 TEL. 078-291-1121
例会日 金曜日 18:30~19:30
事務局 ANAクラウンプラザホテル神戸 11F 〒650-0002 神戸市中央区北野町1丁目1
TEL 078-231-2211 FAX 078-231-2211
E-mail: info@rotarykn.com ホームページ: http://rotarykn.com

幹事報告(西村幹事)

1. 鬼怒川水害見舞いに対するお礼状が、国際ロータリー第 2820 地区ガバナーより届きました。
2. 今年度の I.M は 2 月 27 日 (土) 15:00~ポートピアホテルで開催されます。それに先立ち、2 月 19 日に瀧川ガバナー補佐と武井実行委員長が例会にご出席くださいます。皆さま、ご出席をよろしくお祈いします。
3. 2014-15 年度地区会計決算の報告が届きましたので、週報と共に回覧します。
4. 本日例会終了後、臨時理事会を開催します。理事、役員はご出席をよろしくお祈いします。

委員会・同好会報告

プロバス委員会

坂田委員長

神戸北プロバスクラブ 2 月例会ご案内

日時：平成 28 年 2 月 10 日 (水) 9:45 神戸税関正面玄関 現地集合

場所：神戸市中央区磯上町 12-1

参加申し込み：2 月 6 日までに弾幹事宛て連絡 TEL/FAX 078-582-4551

プログラム：神戸税関館内見学、その他税関周辺施設見学

米山奨学委員会

石田委員長

1. 1 月 15 日に三木ロータリークラブより米山月間のスピーチ依頼が奨学生の李君に来ておりましたが、李君が試験の為、スピーチができなくなりましたので、私が替わりにお伺いして、野菜の話をして参りました。
2. 今年度米山奨学会に特別寄付をされた方々に奨学会より領収書が届きましたので、お渡しします。山田会員、西川会員、坂田会員、石田会員の 4 名です。下半期もご協力よろしくお祈い致します。

本日の例会プログラム

「建物の基礎の話」

岡本 陽会員

建物の構造別(基礎・杭)工事施工方法の解説

アパート・賃貸マンション経営では、長期に渡り安定した入居を確保するために、建物の安全性が必要不可欠となります。建物に作用する荷重、地震や台風などの外力に対して人命と建物の安全を守るために、当社は建物の構造別に適応した「直接基礎工事(べた基礎・連続基礎・独立基礎)」及び「特殊基礎工事(柱状改良・鋼管杭・摩擦杭・支持杭)」を実施し、安全を確保しています。

構造	直接基礎工事		特殊基礎工事					
	基礎種別	説明	支持層の深さ					
			0~2m	2~6m	6~10m	10~20m	20~40m	基礎補強工法の種類
木造 (制震工法)	 ▲べた基礎	建物下の地盤全体に鉄筋を配置し、そこにコンクリートを流し込んで作る。全体で建物を支える構造になっているため、地震や台風などの衝撃を効果的に地盤へ逃がすことができる。また、軟弱地盤でもこの工法を施せば、安全に家を建てることできる。	A 種	B 種	C 種			A 種：表面改良、コマ基礎改良、ラップルコンクリート、FRS-P 工法(φ48.6の単管7mまで)、ジオクロス工法(シート敷き)、エルマッド工法  支持層 0~2m 【表面改良工法】
木造 (2×4工法)	 ▲べた基礎		A 種	B 種	C 種			B 種：柱状改良(φ600、φ800、φ1000、φ1200)、ハイスピード工法(砕石パイル6.5mまで)、H型パイル(粘土13.5m、砂質土17.5mまで)  支持層 2~7m 【柱状改良工法】
高耐震軽量鉄骨造	 ▲連続基礎	建物を支える逆丁型の形状をした鉄筋コンクリート造の基礎。「布」は、建築用語で水平に連続していることを意味する。フーチング(基礎底盤)がつながっていることから、「連続フーチング基礎」ともいう。	A 種	B 種	C 種			C 種：鋼管杭(フルトラパイル、ガイアパイル、回転掘入工法、イーゼット工法など) D 種：摩擦杭による認定工法(BFK工法など) E 種：埋込み工法、打込み工法(沖撃)、地所打ち杭工法  支持層 7m以上 【杭工法】
重畳鉄骨造	 ▲独立基礎	上部構造からの荷重を地盤に伝えるために1本ずつの柱の位置に独立して設ける基礎。「独立フーチング基礎」ともいう。	A 種	B 種	C 種	D 種	E 種	
鉄筋コンクリート造 (RC造)	 ▲独立基礎		A 種	B 種	C 種	D 種	E 種	

我らの生業

我等の生業さまざまなれど

集いて図る 心は一つ

求むるところは 平和親睦

力むるところは 向上奉仕

おおロータリアン 我等の集い